



2014～15年度テーマ

中村ロータリークラブ

例会記録 (2014～2015)

会 長/一 藤 勝 之
幹 事/白 木 久 雄
会報委員長/山 川 博 之

創 立/昭和38年10月2日
例会日/水曜日 12:30～13:30
例会場/新ロイヤルホテル 四万十
事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F
TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553
●ホームページ <http://www.nakamura-rc.com/>

週報 No.2379

第2510回 平成26年11月20日 (晴れ)

本日のプログラム: 3クラブ合同例会 (米山奨学生スピーチ)

11月26日(水)のプログラム: 会員スピーチ 畔元真司会員

12月3日(水)のプログラム: クラブ年次総会

米山奨学生を向かえて 宿毛・四万十・中村RC合同例会

【会長挨拶】 筒井会長 (宿毛RC)

・皆さんこんにちは。本日は米山奨学生を迎えての、中村、四万十、宿毛ロータリークラブ、3クラブ合同例会です。ゲストは、ライ・シルビア・チン・シーさん。高知大学大学院生で、お生まれはマレーシアです。本日はよろしくお願いします。また、カウンセラーは高知南RCの坂本廣様です。



【ゲスト紹介】 浦田米山奨学委員長 (宿毛RC)

米山奨学生ライ・シルビア・チン・シーさんはマレーシア国籍で、現在高知大学大学院生です。1989年3月4日生れで、宗教上の都合によりベジタリアンです。本日は、「マレーシアの文化と教育」ということで、異文化の理解についてスピーチをいただきます。よろしくお願いします。



【本日のプログラム】 四万十、中村、宿毛ロータリークラブ、 3クラブ合同例会

スピーチ：ライ・シルビア・チン・シーさん（米山奨学生）



皆さんこんにちは。米山奨学生のライ・シルビア・チン・シーです。本日は、異文化の理解ということで「マレーシアの文化と教育」についてスピーチさせていただきます。

まずはマレーシアについてお話いたします。マレーシアの国土面積は、329.847Km²で、人口は約3千万人、日本の1/3です。年中気温の変化はあまりなく、最低温度は22℃、最高温度は32℃くらいです。

国には13州あります。日本の国旗は日の丸一つですが、マレーシアには、国旗と州旗がありまして、学校などでは2つの旗を掲げます。

マレーシアの国王は国家元首で、日本でいう天皇陛下にあたります。ただ国家元首は5年周期で変わりますので、日本の天皇制度とはちょっと異なります。

マレーシアの文化について話させていただきます。まず、民族構成ですが、一番多いのがマレー系、続きまして中華系、インド系、原住民族でサラクワ州、サバ州です。それぞれの生活文化や言葉も異なります。マレー語、中国語、英語、インド語など様々で、街中のお店の看板などはとても賑やかです。テレビ、新聞、ラジオ放送なども様々です。

宗教に関しても、イスラム、仏教、キリスト教、ヒンズー教など様々です。日本では宗教に関する休日はありませんが、マレーシアではそれぞれの宗教の大切な日が国民の休日になっています。

続きまして教育に関してのお話ですが、マレーシアの学校制度は初等教育が6年、中等教育（前期）が3年、（後期）が2年となっています。日本でいう義務教育に関する法律がありません。従って、学校に行かない選択肢もあります。しかし、公立学校では中等教育までは無償なので、7歳から18歳までの子どもたちのほぼ全員が学校に通っています。

このように、マレーシアには様々な人種の文化があります。日本人には理解できない事もあると思いますが、一番大切な事は、それぞれの文化を理解する事です。

私は肉や魚を食べません。それは宗教上の都合ですのでご理解ください。ようするにお互いの宗教感を尊重し合わないとは異文化の人たち同士が平和に暮らしていけないのです。

アメリカのジョン・F・ケネディ35代大統領の言葉で、「世界の平和は理解と寛容の精神で、お互いを認めあう事から始まります。世界中の人たちが、地球という小さな惑星の中で、同じ空気の空の下で生きている」と言っています。

ご清聴ありがとうございました。



一藤中村RC会長・杉内四万十RC会長

ライ・シルビア・チン・シーさん、本日はありがとうございました。それぞれの生活や文化の異なる国同士の理解というお話でした。これからも、マレーシアと日本が親しく国交できるように架け橋となっていきたいと思います。

本日の、幡多3クラブ合同例会を主管していただきました宿毛RCの皆様には心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

